

委員からの事前質問及び意見と事務局の考え

No	頁	委員	委員の事前質問及び意見	事務局の考え
1	2、 3	〇〇	<p>第1章 「元気」と「病気」のバランス</p> <p>・バランスは、「元気増進」と「病気予防」のバランスでよいのか。2頁の冒頭の文章の2段落目にはそのように記載されているが、同じ頁の下の図のタイトルは「元気」と「病気」のバランスに、同様に P3 の3行目の1つめ「元気」と「病気」の調和とあるが、「元気増進」と「病気予防」ではなく「元気」と「病気」とすると意味合いが違ってくる。「元気増進」と「病気予防」に統一する必要があるように思う。(P2 の下の図のシーソーにのっている○で囲っている「元気」と「病気」は、このままでいいと思うが)</p>	<p>第1次、第2次計画では、健康の概念を「元気と病気のバランスがその人らしく調和している状態」と記載してきました。それがわかりにくいとの声もあり、文章のみ元気増進と病気予防のバランスに言い回しを変更した経緯があります。</p> <p>ご意見をもとに再考した結果、第1次、第2次計画と同様に2頁の2段落目の健康の概念を「<u>元気と病気のバランスが、その人らしく調和している状態</u>」に修正します。</p>
2	26	〇〇	<p>第2章 ①と②をまとめて表記している。</p> <p>→一つにまとめているということは、各々に違いがないということを示すということになると思う。であれば、2つをまとめて表現する一つの項目にするべきと思うが、2つの項目にしている意味があると思うし、文章を拝読すると、5段落目と6段落目以降に分けられると思うので、前者が①後者が②にするとよいのではないか。</p>	<p>第2章は、2次計画の重点施策の振り返りになるため①②はこのままの表示となります。委員の意見のように①②を分けて記載も検討は、しましたが、振り返りをする際に①と②が事業としては、重なる部分も多く、分けにくいいため、まとめたの記載としていきますので、このまま<u>修正なし</u>とします。</p>

委員からの事前質問及び意見と事務局の考え

No	頁	委員	委員の事前質問及び意見	事務局の考え
3	39	〇〇	<p>表 20 老人クラブ会員数の訂正</p> <p>H29 年度のクラブ数 <u>37</u> 会員数 <u>1,486</u> とあるが、この数字は、燕地区だけのクラブ・会員数で分水地区、吉田地区の分が入っていない。</p> <p>入れると、クラブ数 <u>85</u> 会員数 <u>4,049</u> となる。</p> <p>H23 年度分は、3 地区（燕市全体）の合計である。</p> <p>38 頁本文下から 3 行目の「<u>…より自分にあった健康づくりの場が求められていること…</u>」の分析は適切だと思うので、このままで結構。</p>	<p>ご指摘のとおり、表 20 H29 年度クラブ数 <u>85</u> 会員数 <u>4,049</u> に訂正します。（※事務局が、社会福祉協議会よりいただいた数値を勘違いで燕地区のみで記載しておりました。）</p> <p>表 20 の数値修正に伴い、38 頁本文下から 4 行目「この 5 年間でクラブ数 <u>37</u>、会員数 <u>1,486</u> 人と <u>3 分の 1</u> に減少…」を「この 5 年間でクラブ数 <u>85</u>、会員数 <u>4,049</u> 人と <u>1,115</u> 人減少…」に修正します。</p>
4	54	〇〇	<p>冒頭の 1 行</p> <p><u>「これまでの評価の中で次のような現状が燕市の課題として、見えてきました」とあるが、「現状が課題」というよりも、ここで記載している 5 つは「現状とそれを踏まえた課題」が記述されていることと「見えてきた」という受動的表現よりも能動的表現がよいと思うので、例えば「これまでの施策を評価した結果、燕市の健康づくりの現状と課題は 5 つにまとめられました」或いは「これまでの施策を評価した結果、燕市の現状と課題を 5 つにまとめました」と表記する方がよいように思う。</u></p>	<p>委員の意見を参考に「<u>これまでの施策を評価した結果、燕市の健康づくりの現状から 5 つの課題が明らかになりました</u>」に修正します。</p>
5	7 ～ 55	〇〇	<p>第 2 章 インデックス</p> <p>第 2 章は長いので、可能であればインデックスの下に内容（目次の 1～5 の項目）があると読む際にわかりやすいと思う。</p>	<p>他の章とのバランスを考え、このまま<u>修正なし</u>とします。</p>

委員からの事前質問及び意見と事務局の考え

No	頁	委員	委員の事前質問及び意見	事務局の考え
6	56	〇〇	<p>第3章 冒頭の3行</p> <p>「…目的と3つの基本目標を6つの領域で設定し、それぞれ体系付けて健康づくりを推進していきます」とあるが、どのように体系づけたのかが読み取りにくいようにも思うので、例えば「目的と3つの基本目標を掲げ、6つの領域「栄養・食生活」「身体活動・運動」「生活習慣病」「歯・口腔の健康」「こころの健康」「コミュニケーション・社会参加」を関連する基本目標に体系づけて健康づくりを推進していきます」或いは「…目的と3つの基本目標を掲げ、それぞれの基本目標に、関連する領域（栄養・食生活、身体活動・運動、生活習慣病、歯・口腔の健康、こころの健康、コミュニケーション・社会参加）を体系づけて健康づくりを推進していきます」と表記する方がよいように思う。</p>	<p>ご意見のとおり、よりわかりやすくするために「…目的と3つの基本目標を掲げ、6つの領域「<u>栄養・食生活</u>」「<u>身体活動・運動</u>」「<u>生活習慣病</u>」「<u>歯・口腔の健康</u>」「<u>こころの健康</u>」「<u>コミュニケーション・社会参加</u>」を関連する基本目標に体系づけて健康づくりを推進していきます」に修正します。</p>
7	60	〇〇	<p>冒頭の2行</p> <p>ライフステージごとの取り組みの目標に、まずはスローガンを掲げているのは燕市らしい勢いというか計画策定者の思い入れを感じるのでもいいと思う。そのウリである「スローガン」の文言を冒頭の2行に記述するとよいと思う。例えば「基本目標の達成を目指すため、5つのライフステージごとにスローガンを掲げ、年代別に取り組み目標を掲げました」と表記する方がよいと思う。</p>	<p>ご意見のとおり「基本目標の達成を目指すための<u>取り組み目標を5つのライフステージごとに分け、それぞれ次のように掲げました</u>」を「基本目標の達成を目指すため、<u>5つのライフステージごとにスローガンを掲げ、年代別に取り組み目標を掲げました</u>」に修正します。</p>

委員からの事前質問及び意見と事務局の考え

No	頁	委員	委員の事前質問及び意見	事務局の考え
8	69	〇〇	<p>【全体の成果指標】☆新規項目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1つめの「健康寿命の延伸」は、要介護を受けていない、つまり身体的な健康に着目した指標で、2つ目も要介護認定率、つまり身体的な健康に着目した指標である。1つめの「健康寿命」は新計画のウリであり、第2章の現状でもデータ分析をしているし、これでよいと思うが、2つ目の「介護認定率」は1つめと表裏の関係で同じ趣旨の成果を見ることになる。 ・また2つの成果指標とも身体面の指標であると、本計画の概念 P2、基本方針 P3、さらに第2章の課題の総括 P55の(3) ストレス対策(4) 仲間・人間関係(5) 妊娠期からの子育て支援などで記載しているいわゆる精神的、社会的な健康に係る成果指標がないことになっていると思う。 ・計画の2軸が「元気増進」と「病気予防」を燕市のウリなわけであるから、介護が必要な状況になっても生きがいのある人生を応援する計画であってほしいと思うので、健康寿命の延伸は「病気予防」の成果指標として考えてよいならば「元気増進」の成果指標として、別の指標を考える必要があると思う。 ・もし、このまま「介護認定率」を成果指標に掲げるのであれば、単純に考えれば成果なので低下してほしいところ、上昇することが成果になっていて、一見、矛盾のようになっていることの説明がほしいと思う。 	<p>「65歳健康寿命」は身体面の健康など病気予防軸に限らず、ストレス・人間関係・社会参加など精神的、社会的健康などいわゆる元気増進軸も影響を及ぼす包括指標と考えることから「65歳健康寿命」と「介護認定率」については、このままとさせていただきます。</p> <p>「元気増進軸」は、客観的な評価が難しい中、第1次計画より「元気生活チェック調査」項目を目標値として、評価指標としてきましたので、これを継続していきます。</p> <p>また「介護認定率」のH34年度の目標値がH28年度現状値より高くなるという指標の矛盾については、「燕市高齢者保健福祉計画・第7期介護保険事業計画」(素案)との整合性を図り、推計値は、その中で高齢者人口の推移及び介護認定者の推移の実績と高齢者人口の推計から見込んだもので、介護認定率の伸びを抑えるという意味で推計値以下としています。</p>

委員からの事前質問及び意見と事務局の考え

No	頁	委員	委員の事前質問及び意見	事務局の考え
9	8	〇〇	図 3 左の表側の単位（千）が縦書きになっている→横書きに。	図 3 の左の表側の単位（千）は、世帯数の単位なので、（千）ではなく、 <u>（戸）</u> とし、縦軸の数字も 7 頁の図 1 に合せ、 <u>30,000</u> の標記に修正します。
10	11	〇〇	2 行目「年代別構成比」図 9「年齢構成比」で齟齬あり。→「年齢別構成比」では。	図 9 の表題を「 <u>年齢別構成比</u> 」に修正します。
11	11	〇〇	図 8 図の左上の（人口 10 万対）は不要？→むしろ、脚注に記載するとよい。	図 8 の <u>（人口 10 万対）</u> を削除し、脚注に追加します。
12	18	〇〇	図 16 と 17「報告者」は？→何かしらの説明の付記がほしい。	図 16、17 の下部に <u>報告者：つばめ元気かがやきポイント事業登録者中の獲得ポイント報告者</u> を追加します。
13	25	〇〇	図 35 子どもの肥満の推移？→肥満該当した児の割合の推移である旨の表題がよい？	図 35 の表題を「 <u>子どもの肥満割合の推移</u> 」に修正します。
14	32	〇〇	図 53 横に間延びしている	表 13 に合せ、巾を広げましたが、見やすい大きさに戻します。
15	39	〇〇	表 17 途中で一段空白がある。→不要？詰める？	担当課に支障がないことを確認し、 <u>一段詰める</u> とともに、表の上段の左端に <u>会員を追記</u> します。また <u>65 歳以上利用者数割合 79.3%</u> も 1 行詰めて、表示します。
16	45	〇〇	「評価基準表」 表の上に表題がない→表題がほしい	表題として「 <u>第 2 次健康増進計画目標達成率の評価</u> 」追加します。
17	51	〇〇	⑥歯・口の健康 「…むし歯の本数」→「一人当たり」が必要では？	51 頁は、第 2 次計画の評価なので、修正なしとしますが、71 頁（4）歯・口腔の健康の目標値の項目「 <u>3 歳児むし歯の本数</u> 」「 <u>12 歳児むし歯の本数</u> 」は、燕市歯科保健計画の目標値にあわせ、「 <u>3 歳児一人平均むし歯数</u> 」「 <u>12 歳児一人平均むし歯数</u> 」に修正します。